



The Y's Men's Club of Sendai

仙台ワイズメンズクラブ 2018 年 3 月報

- 国際会長主題 「ともに光の中を歩もう」
- アジア太平洋地域会長主題 「ワイズ運動を尊重しよう」
- 東日本区理事主題 「広げよう ワイズの仲間」
- 北東部長主題 「距離に負けるな北東部 クラブの個性を磨こう」
- クラブ会長主題 「クラブ ファースト」

会 長 横倉 純
 副 会 長 今澤智代
 書 記 佐々木絹子
 会 計 田中京子
 メネット会長 田村成子
 担当主事 鈴木陽子

仙台クラブ事務所 : 〒980-0822 仙台市青葉区立町 9 番 7 号 仙台YMCA内
 仙台クラブ Facebook: <https://www.facebook.com/sendaiys/>

<今月の聖句>

「あなた方を襲った試練で、人間として耐えられないようなものはなかったはずで、神は真実な方です。あなたが耐えられないような試練に遭わせることはなさらず、試練と共に、それに耐えられるよう、逃れる道をも備えてくださいます。」

コリントの信徒への手紙一 第10章13節

3月の例会

日 時 : 2月20日(火)

19:00~21:00

会 場 : 仙台YMCA立町会館 会議室

内 容 : 折り紙&女子会

司 会 : 工藤 正剛

食前感謝 : 佐々木 絹子

2月例会報告

在籍者	17名
出席者	9名
メイキャップ	0名
ゲスト・ビジター	0名
メネット・コメント	1名
出席率	52.9%
ニコニコ	15,000円



巻頭言 「ある日の私」

田中 京子

三連休の日曜日、太白区に住む中学2年生の孫娘が、我が家の近くに用事があるとのこと。「その後、おばあちゃんの家泊まっていい？」と連絡があったので、「いいよ、もちろん。」と返事をしました。

当日はお天気も良いし、電車とバスを乗り継いでくると連絡があり、やってきた。お父さんは「えっ、送るよ。」と言っただけで、お母さんが「高校生になれば遠くに通うかもしれないから一人で行って見たら。」と言ったとのこと。なるほど！

孫娘が来た日の夕方から雪がちらちら。翌朝、雪が積もっていた。彼女は、「私、YAMAHAに寄って、ロフトにも行きたいんだよね。できれば、イービーンズにも。」と。そこで京子おばあちゃんは、グシャグシャ、ビシャビシャ雪の中、重いリュックサックに楽器を持つ彼女と一緒にバス停まで歩き、YAMAHAに行き、個室でリードの試し吹きに付き合い、へえー試せるんだあと感心したり、驚いたり。娘の時にはこんななかったよなあ。

藤崎のところの横断歩道が、あまりにグシャグシャで…。どうしよう。すると、彼女が「おばあちゃん、地下鉄がいいんじゃない？横断しなくていいし。」そうだね！

地下鉄東西線で駅まで行き、ロフトで一緒に手帳を買い、改札口で「じゃあね。」と言って別れ、私も

バスで帰り、良い連休だったと。

おばあちゃんの唐揚げとポテトサラダが食べたいと言われ、お安い御用と張り切り「京子おばあちゃんの唐揚げ、やっぱ美味しい。」とか言われ、一緒に食べすぎちゃったりして、愉しく過ごしたつもりだったけれど、すごく重いリュックと楽器。私が「おばあちゃんが楽器だけでも持ってあげようか。」と言うと、「大丈夫。毎日もっと重いのを持って学校へ言っているから。」と彼女。役に立とうと思ったつもりが、結局、荷物も持っていあげられず、自分が転ばずに歩くこと、車が通るたびハネをよけることで精一杯（笑）。私、行かなくても良かったのかなあ（でも、一緒にランチしたのは良かったよね）

リードも買ってあげると言ったけれど「いいの。これはお母さんが買ってくれるから…」と。なんか役に立たなかったと考えたら、つまりは彼女が雪道をおばあちゃん連れて大変だったってこと。冗談でも笑えないわ（薄々気づいていたけれど…）

でも、でも、なるほど、そうなんだ、そうだね、がいっぱい。とても刺激になりました。そして元気ももらいました。なぜか私にとっては、心地よい二日間でした。

3月の強調月間「BF、メネット」

「BF」(Brotherhood Fund)はBF代表や国際役員が公式行事に参加する旅費などの資金源として、全世界のワイズメンズの参加によって集められた基金です。使用済郵便切手を整理して集め、切手市場で換金している。次第に現金による拠出が増えてきた。切手を有利に換金するために奉仕する専門家のワイズメンをフィラテリスト、またこの基金の支出面を担当する委員会をBFEC(Brotherhood Fund Expenditure Committee)という。メネットの月です。メンの活動を支援しつつ、独自の国内、国際の奉仕活動を着実に継続し、メネット会が有る無しにかかわらず、同じ目的をもつパートナーとして、メンとメネットの協働を考えるとときです。

2月例会報告

日時：2018年2月20日（火）19：00～21：00

会場：仙台YMCA立町会館 会議室

出席者：阿部・小幡・鈴木・佐々木・高松・田中・田村メネ・中川・横倉・吉田

例会模様：

司会是高松メン、今月の聖句、ワイズソング、ワイズの信条と続き、会長挨拶では「使用済み切手が整理し送られたこと、台湾地震への支援協力について、ピンクシャツデイについて」などに触れられ、協力へのお願いが述べられた。

スピーチは阿部ワイズメン。1月ブリティッシュ巻頭言に投稿された「クルマ社会」について、補足を加え話された。『車を捨ててこそ地方は甦る「私の町ではクルマが必需品は勘違い！」』。郊外に大型ショッピングセンターが出来、地元商店のシャッターは下ろされ、使ったお金も地元には還元されず、大都市の資本に吸い上げられる、というのが地方都市の実態ではないだろうか。それを克服するためにはクルマを捨て去る姿勢を持って街づくりに臨まねばならない。クルマでなくてもいい移動方法はたくさんあり、歩行も加えれば健康にも地域経済にも良い。クルマは近代



文明が発明した最高に便利な「文明の利器」だが、「劇薬」でもあり、使い方を誤らないように、21世紀後半からこの劇薬を上手に使いこなすように、オールジャパンで考えなければならない。(京都大学教授、都市社会工学専攻・藤井聡氏の著書を参考にされた)

スピーチ後に皆でディスカッションとなり、クルマの問題から、いじめの問題、虐待の問題に移行、はたまた米国の銃社会の問題まで発展、大いに語り合われました。

連絡報告では、ボランティア感謝会、及び東日本大震災追悼礼拝について日程等の確認があり、ピンクシャツデーの写真投稿について協力要請がなされた。また、6月沼津での東日本区大会時の宿泊ホテルをワールドトラベルにて確保されているので、活用ください、との周知もなされた。尚、阿部ワイズより、余っている古米や食料品等がありましたら、ご協力頂きたい旨のお願いがありました。（ご協力頂ける方は横倉会長、又は阿部ワイズまで、ご一報ください）

誕生祝い、ニコニコと続き、佐々木書記から『クルマ社会にどっぷりと浸かっている私ですが「明日はバスで行こうね」と皆に言おうと思いますが…、当日になると「車に乗せて行くよ」とやりそうな私があります。』と笑いをとっての閉会挨拶があり、閉じられました。

ニコニコは台湾地震への支援アピールもあり、10名の出席者で、15,000円の献金がありました。ありがとうございました。

ピンクシャツデー

鈴木 陽子

2月28日は“ピンクシャツデー”でした。皆さんに「いじめがなくなりますように… という願いを込めて、ピンクのものを着用、または、ピンクのものを持って写真を撮ってください！」とお願いしたところ以下の写真が届きました！ご協力ありがとうございました。



田村成子さん



田中京子さん&お孫さん



横倉純さん&お孫さん



小幡忠弘さん 本部事務局職員と



高松成士さん 西中田保育園児と



鈴木陽子 会館1階事務所職員と

仙台YMCA国際ホテル製菓専門学校 模擬結婚式に出席して

吉田 一恵

2年間の集大成として全校あげて行われる仙台YMCA国際ホテル製菓専門学校の模擬結婚式が、小雪の舞い散る2月17日、仙台YMCA4階ホールで開催されました。ブライダルの計画によって1年かけて企画されたプランを基にそれぞれの部署での全員の力を結集して作り上げたのお話でした。

会場に入って、ウエディングケーキとテーブルの装飾の使い方の発想に心を奪われ、今年のテーマは！！“楽しみ”でした。



現代を代表するスラリとした美男美女の新郎、新婦の入場、人前挙式（列席者全員の方がお二人のご結婚の「立会人」「承認」となる）が始まりました。

今年のテーマは「Water and light servise（光と水の融合）」お色直しの新婦のドレス、共同作業のケーキカットをバルーンパークにした、新しい発想にも目を奪われました。

また、一流ホテルに劣らぬ料理、カクテル、デザート等どれも美味しく、2年と言う短期間で学んだとは思われませんでした。数々のおもてなし、また、若さ溢れる様々なパフォーマンスで会場は盛り上がり、あっという間に時が流れ、最後に代表の生徒さんがそれぞれの講師にお礼のメッセージを述べました。2年間の様々な事を思い出したのでしょうか、涙、涙で言葉にならず、講師も貰い泣き、他の生徒さんたちも涙を流す場面があり、本当に山あり谷ありの努力の賜物に感謝、感動の涙だろうと改めて思い、ここに参加出来た私も幸せを感じました。親族、関係者、入学予定の高校生、ワイズメンズクラブからは仙台青葉城から1人、仙台広瀬川から4人、石巻広域から3人、仙台から4人の12名出席し、総勢60人が美味しい料理に魅了され、感動を頂いた素敵な模擬結婚式でした。



わたしの好きな言葉 「カキクケコ」の精神を忘れない」

吉田 一恵

カは感謝する心、感動する心。キは興味を持つこと。クは工夫。ケは健康。コは好奇心です。心身ともに健康でないと本当の健康とは言えないと思います。また、すべてにありがとうと感謝し感動する心を忘れないことも大切だと思います。毎朝、声を出して「カキクケコ」・・・



3月第2例会報告

日時：2017年3月6日（火） 19:00~21:00

会場：田村ワイズメン宅

出席者：鈴木・田中・田村・田村メネ・中川・横倉・吉田

100年前のお雛様から手作り雛まで見事な雛飾りを目にしながら田村宅で持たれた。

- ① 3月例会はひな祭りの月にちなみ、手作りのチラシ寿司にて夕食を戴き、折り紙に親しみ、女子会を持ちましょう、とて意見がまとまり、ウィメン・メネットの皆さんで準備物等の役割分担が話し合われた。
- ② 仙台YMCA「ボランティア感謝会」 3/10（土）4階ホール 会費 2,000円 5名出席予定。（前段、17:00~、4クラブ会長会あり）
- ③ 「東日本大震災被災者追悼礼拝」 3/11（日）4階ホール 14:30~持たれます。
- ④ 名古屋グランパスクラブ被災地訪問日程（4/14土・15日）を確認する。
- ⑤ 3月東日本区ニュース（理事通信）の内容を確認する。
- ⑥ 9/22（土）開催予定の北東部会&仙台クラブ70周年記念祝会の会場について、青葉城クラブの涌澤次期北東部長が中心になり検討しており、現状報告がなされた。
- ⑦ 6/2（土）~3（日）に沼津市で開催される「第21回東日本区大会」の宿泊ホテルについて、ワールドトラベルさんで確保している旨周知された。大会出席者を別途確認する。
- ⑧ 4月（花見）例会について意見交換する。提案お聞かせください。

